

令和6年5月11日

関係者各位

JPA 技術委員会 委員長 二宮 正晴

国際審判員試験資格の見直しと、その対応方法

平素より当技術委員会の業務に格別なるご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、表題の件、令6年5月9日開催の令和6年度第1回理事会にて、次の様に決まりました。
つきましては、議事録より先行での対応となりますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

記

1. 今回の目的

- ① 国際審判員の増員を図り、多くの審判員を国際大会に派遣する。
- ② 国際・国内審判員の棲み分け実施により、各審判員への意欲維持・向上

2. 対応内容

国内3級審判員資格を有し、過去国際大会（アジア大会含む）を3回以上の選手経験している者で、技術委員会が認めれば、国際審判員2級を受験する事が出来る。

3. 国内での対応

2. の対応により、国内大会では、国内審判員資格を優先しての審判員構成等の記載及び業務資格とさせて頂く。

但し、ネクタイ種類は、正式な資格ライセンスであり、着用選択は自由とさせて頂く。

全国大会では、長崎県開催の全日本パワーリフティング選手権大会

(マスターズクラシック部門) より適応

以上、宜しくお願い致します。

【問い合わせ先】 公益社団法人 日本パワーリフティング協会 技術委員会

〒678-0239 兵庫県赤穂市加里屋字新町 98-16

電話：079-43-2000

E-mail: jpa.gijyutu@gmail.com